

「市長記者会見」の概要

■日時 令和4年7月25日（月）午後2時00分

■会場 千曲市役所 庁議室・応接会議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、朝日新聞、読売新聞、新建新聞、長野市民新聞

■質疑応答

【令和4年第3回（8月）千曲市議会臨時会の日程及び提出議案】

問 給食費の補助の期間は。

回答 8月以降から3月までの間。（補正予算可決後）

問 保育園の給食への補助は。

回答 現在のところ考えていないが、今後必要に応じ補正予算等に対応する。

問 一食あたりの金額（給食費）は。

回答 日額で、小学生の低学年は280円、高学年は295円、中学生は335円。

保育園は、副食費として180円、おやつ代として50円。

【市長と語ろう「お出かけシェアトーク」】

問 開催場所は。

回答 希望される団体等が指定する場所となるが、現在のところ未定。市役所の会議室を使用する場合もある。

問 参加人数の概ね5人から15人は1回あたりということか。

回答 そのとおり。

問 昨年度に引き続き2年目となるが、昨年度実施した手応えは。

回答 なかなか気が付かないような指摘をいただくなど、各方面の色々な方の生の声を聞くことができ手応えを感じている。

【千曲市文化財保存活用地域計画の認定について】

問 計画を策定することのメリットは。

回答 法定計画であり、基本理念にもあるが地域の文化財を「しる・まもる・つたえる・つなぐ」ことができるということ。

問 計画を策定するにあたり、同じ日本遺産の認定を受けた上田市と連携や情報交換は行ったか。

回答 計画策定にあたっては特に行っていないが、日本遺産に関しては今後も連携していく。

【千曲市公園施設のネーミングライツ・パートナー及び愛称の募集について】

(質疑なし)

【物価高騰に伴う子ども食堂支援事業補助金について】

問 この取り組みは結構珍しいものか。(他自治体の事例など)

回答 他自治体の事例などでは承知していない。給食費の材料費の支援と併せ、物価高騰により子ども食堂を運営されている方も苦しんでいることから、私の発想で実施を決めたもの。

問 子ども食堂の平均利用人数は。

回答 1回あたり少ない所で7人、多い所で40人前後。

問 多い所と少ない所があるが、1回あたり5,000円の一律の補助ということで良いか。

回答 そのとおり。(できるだけ早期に迅速に補助し安定的な運営に繋げてもらうため)

問 子ども食堂を運営している団体から支援の要望が寄せられたということか。

回答 そういう声はあったが、直接的な要望はない。

【市政全般について】

(質疑なし)

終了 午後2時38分